

4月号



土浦一高(定時制)だより

新たな出発 ～新入生を迎えて～

土浦一高定時制とは (その歴史について)

土浦一高は明治30年に茨城県尋常中学校土浦分校として創立されました。そして昭和23年に夜間制高等学校が設置されます。以来、月日を重ね、令和4年3月に第71回卒業生を送り出した**歴史と伝統**に育まれた学校です。

校訓
自協
自任



貴重な文化財として今も校内に形を残す
旧土浦中学校校舎本館

令和4年度入学式



定時制高校の魅力は、異なる年齢の生徒や帰国子女など様々な生徒たちが集う環境のなかで、色々な人たちの考え方に触れることができることです。成人特例入学者選抜、帰国子女の特例入学者選抜、外国人生徒の特例入学者選抜の入試機会が用意されています。

定時制の修業期間は4年ですが、本校では「3修制」という制度があり、3年で卒業することも可能です。授業は夕方5時15分から始まります。

- ① 目標を持つよう
- ② 笑顔で挨拶しよう
- ③ 全員で卒業しよう

中澤 斉 校長
より



対面式・部活動紹介を行いました

4月8日(金)生徒会主催による、対面式・部活動紹介を行いました。緊張した面持ちの新入生、先輩たちの優しい言葉が身にしみります。1日も早く新しい環境に慣れますように。



新任者からのごあいさつ

4月に着任しました。よろしくお願いいたします。



●武田 和子(教頭)・・・取手松陽高より

生徒の皆さん、入学・進級、おめでとうございます。赴任したばかりの私には見るもの聞くもの全てがもの珍しく、毎日わくわくした日々を過ごしています。なかでも印象的なのは、限られた時間の中で手際よく給食を配膳し、おいしそうにほおばり、しかも授業におくれないようにちゃっちゃと片付けていく姿。とっても感心しました。これからもっともっとう皆さんの良いところを見つけていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願いいたします。

●人見 幸雄(数学)・・・結城二高より

こんにちは。結城二高より赴任しました人見と申します。教科は数学です。前任校も定時制でしたので、とくに違和感なく過ごしています。その中でもいくつか新鮮に感じたことをお話します。まず皆さんの元気とパワーには良い意味で驚きました。部活や生徒会活動などです。また自校給食のため、おいしくかつあたたかく、この時間は心がほっとしますね。このような素晴らしい環境と人材がそろっている土一定時制で私も前向きに生活していきたいと思ひました。どうぞよろしくお願いいたします。

●鬼澤 衛(体育)・・・土浦二高より

皆さんこんにちは、この春、土浦二高より赴任してきました鬼澤と申します。新入生と同じように何もかもが初めてで、毎日ドキドキしながら過ごしています。それと同時に、これからどんなことが待っているのか、期待でわくわくもしています。皆さんと一緒に成長できるように頑張っていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

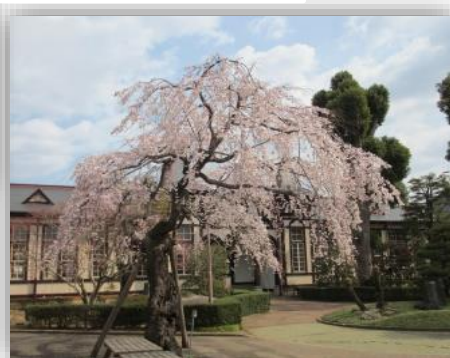
●関 真智子(養護)・・・取手松陽高より

この度初めて定時制の保健室に赴任することになりました。今の仕事に就いた頃は、定時制には保健室の先生はいませんでした。全日制の先生が、健康診断の時だけ定時制と掛け持ちしてたという時代でした。土浦一高の定時制の歴史から比べると、定時制の保健室の歴史は浅いのです。

定時制保健室は全日制とすることは変わりませんが、生活時間の变化や初めての学校給食、迷子になる校舎内、今のところ毎日が発見や緊張の連続です。新入生の皆さんと同様、そのうち慣れていくことでしょう。生徒の皆さんが学校生活を送る上で、健康面からサポートをしたいと思ひています。どうぞよろしくお願いいたします。



学習館から眺める風景



4月22日は創立記念日です

土浦一高は今年で125年